

カワスイ（川崎水族館）見学記録

記録者 根岸 雅明

川崎の産業観光を支援する会

2020.12.09

カワスイ（川崎水族館）下見ツアー

【概要】 2020年7月にオープンしたカワスイに川崎の産業観光を支援する会の工場夜景ナビゲーターや、昼間の工場ツアーガイド、小学校のガイド、役員たちを中心に見学会を行いました。

J R川崎駅前の川崎ルフロンビルに過ってのデパート丸井等がテナントとして入居していましたがリニューアルオープンされ9Fと10Fにこのカワスイの水族館が新設オープンされました。

水辺を中心にした世界の川の魚や生き物たちがエリア分けされ見学できるようになっています。

10Fからコロナ感染対策として手の消毒、体温チェックを行い入館。担当者から見どころやカワスイのコンセプトなどをお聞きして、多摩川ゾーンから順次オセアニアアジアゾーン、アフリカゾーン、9Fにアマゾン・ゾーン、南アメリカゾーン、などの魚や水辺の生き物を見学しました。

見学に先立ち担当者から水族館の役割についてお話がありました。種の保存、教育、調査研究、レクリエーション、コミュニティ等の役割があるとの事でした。まず、見学者が見て知って感じてそれから何が生まれるのかが大事なところだと思いました。これは私たちが活動している産業観光と同じだと思いました。

見学者の皆さんは何を感じたのでしょうか。自分としてはざあーと見た感じではなかなかわかりにくい感じがしました。QRコードやラインレンズのソフトで検索して水槽にいる魚の種類を特定して知る行為はゲーム感覚で知ることができ若者達には興味がそそられることかなと思いました。川崎市では来年度から全小学生にタブレットが支給されると担当者が話されていました。時期にかなったものかなと思いますが、高齢者には扱いが難しい。

個人的には多摩川に生息しているアブラハヤを見て、故郷の利根川で遊んでよくこのアブラハヤを釣った記憶が甦る。そのほか世界から集められた魚たちには特段、知識不足もあり興味がわいてこなかった。生き物では世界にはいろんな毒ガエルが生息しているのが面白かった。カエルも毒をもち他の生き物に食べられないようにするための戦略なのでしょうね。生き残るための知恵でしょうね。

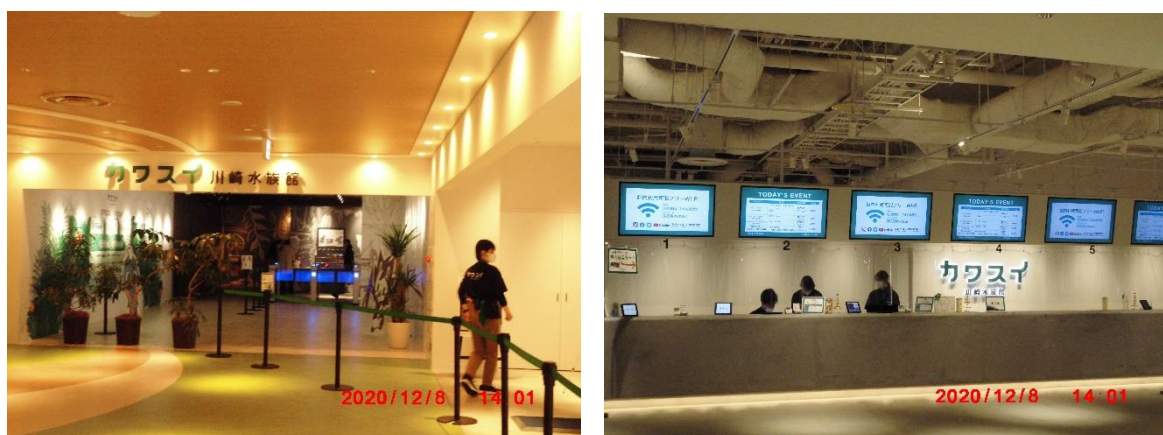
NHKのダーウィンが来たやワイルドライフの番組をよく見るが、今後世界の魚を知るきっかけとして、何かテーマをもって再び訪れたいと思いました。

【日時】 2020.12.8 15時～17時。

【料金】 1,800円

【参加者】 川崎の産業観光のメンバー他16名

【写真】



川崎ルフロンビルの10Fのカワスイの受付コーナー。



15時に集合した皆さん



見学に先立ち担当者よりカワスイの成り立ちや考え方のコンセプトをお聞きする。都市型的水族館としては池袋のサンシャインや品川の水族館などがあり、ここカワスイの水族館の役割についての説明がありました。



カワスイを応援するオフィシャルパートナー。クラウドファンディングとして個人事業主の関西方面のお医者様の名前も書いてありました。

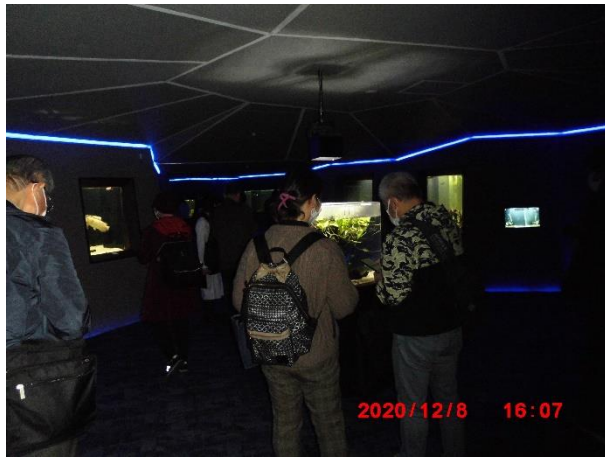


オセアニアアジアゾーンに入るところ。



多摩川ゾーンのアブラハヤ

水槽の見える位置はだいたい床から80cmほどのところだそうです
腰の悪い人はつらい位置だとの意見も出ていました。



各ゾーンの見学風景



水族館のバックヤード。赤い色が水槽でこの中に魚がいて表側からみる水槽になっている。水槽の浄化や水の循環やえさを与える場所。





イグアナ



カピバラ




毒カエル



水槽の下にあるQRコードを当てて魚の名前を知る。またラインレンズのアプリをダウンロードしてスマホを水槽に当てると水槽の画像が出てきて魚にピンポイントを当てると魚の名前が出てくる仕組み。慣れるのに時間がかかった。




10FにあるAOWのレストラン。見学会の終了後に夜景を見ながら工場夜景ナビゲーターの女子会の皆さんとおしゃべりと軽く食事をしました。川崎の駅前の夜景ととてもいい雰囲気でした。



開業の経緯

- ◎増加傾向にある人口
- ◎地域を流れる多摩川
- ◎川崎ルフロン大規模リニューアル



Aqua Live Nature Co., Ltd.

日本初 既存商業施設内の都市型水族館

現状MD

10F	スポーツ施設
11F	専門店 レストラン
12F	サービス
13F	スポーツ サービス
14F	スポーツ 趣味
15F	雑貨
16F	生活雑貨 ファッション
17F	学習塾
18F	ヨドバシ サービス
19F	カメラ コンビニ
20F	フードコート
B1	
B2	駐車場

リニューアル後MD (案)

10F	スポーツ施設
11F	大型エンタメコンテンツ 学習塾 クリニック
12F	レストラン
13F	大型スポーツ アウトドア
14F	スポーツ施設 趣味 大型キッズ
15F	キッズ ベビー
16F	ファッション
17F	インテリア
18F	ヨドバシ 雑貨
19F	カメラ フードホール コンビニ
20F	食物販
B1	
B2	駐車場

リニューアルポイント

- A (遊)** 大型エンタメコンテンツの誘致
平日常態の強化
- B (遊)** 施設規模を活かした大型テナントの誘致
キッズフロアによる集客力の向上
- C (住)** ヨドバシカメラとの連携
買い物回りの強化
- D (食)** 食物販・フードホール拡張/コンコースの環境整備
接客頻度の向上



写真はイメージです。実際の仕様が異なる場合があります。

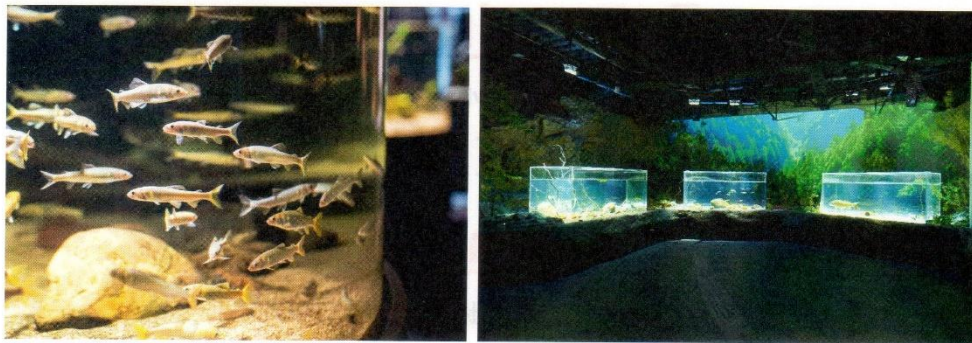
Aqua Live Nature Co., Ltd.

世界の水辺を冒険しよう。

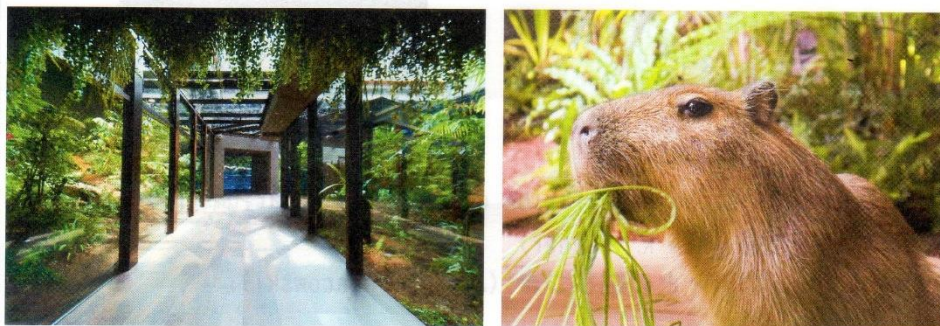
川沿いの風景を堪能しよう。

水辺の魅力を最大限に引き出そう。

川崎市を流れる多摩川を再現した多摩川ゾーン



熱帯雨林が体感できるアマゾンゾーン






Entertainment
好奇心
×
Education
教育（環境、地域貢献）

Aqua Live Nature Co., Ltd.


水族館の社会的な役割 Social function of Aquarium



- ①種の保存
- ②教育・環境教育
- ③調査・研究
- ④レクリエーション

(From JAZA Japan Association of Zoos and Aquariums HP)

- ⑤自然認識の場 (AZA R. -Wagner)
- ⑥地域コミュニティとの結びつき (AZA K. Polacowski)







地球に住まう者の責任として
少しでも地球の未来を考える
時間を提供したい。

Thank you !

カワスイへご案内します！

Aqua Live Nature Co., Ltd.